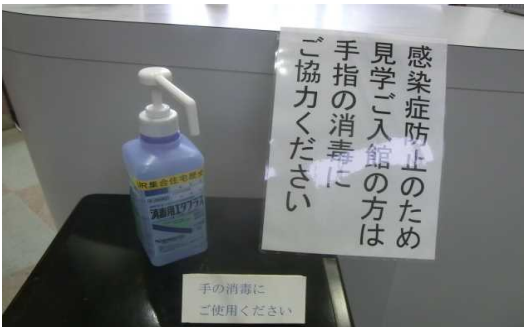


集合住宅歴史館における感染症防止への取組みのご紹介

- スタッフはマスクまたはフェイスシールドを着用します
- 受付に飛沫感染防止のためアクリルボードを設置します



- 各見学施設に消毒液または消毒ジェルを設置します



- お客様が使用されるスリッパ等の消毒を実施します



- 検温実施のため体温計(非接触型)を常備します



- ガイダンス会場は密集を避けた座席配置とします



- 換気設備と窓開けを併用して室内換気に努めます
- スタッフは毎日検温を実施し健康状態を確認します

ご見学のお客様へのお願いとお知らせ

- 三密の回避のため、ご見学は最大5名までとさせていただきます。(5名で1班)
 - 37.5度以上の発熱や咳・咽頭痛などの症状がある方は、ご来館をお控えください。
 - 過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への来訪歴がある方は、ご来館をお控えください。
 - ご入館時には検温を行います。37.5度以上の発熱が認められる場合には、入館をお断りいたします。
 - マスクご持参・ご着用のうえご来館ください。マスクをご着用でない方のご入館はご遠慮いただきます。
 - ご入館時には手指の消毒にご協力をお願いいたします。
 - 集合住宅歴史展示棟・K S I 住宅棟モデルルームへの入館時にはスリッパに履き替えていただきます。スリッパは毎回消毒いたしますが、感染予防上気になる方は、スリッパをご持参いただいてもかまいません。
 - 見学お申込みの際にお伺いしたご連絡先により、万が一の際に保健所等による聞き取り調査等にご協力いただく場合があります。
 - 三密の回避が困難な施設(居住性能棟・内外装仕上棟)は、当面の間ご見学を中止させていただきます。
 - ロビー等での書籍・参考資料等閲覧につきましては、当面の間中止させていただきます。
 - 感染症拡大防止のため、展示物には手を触れないようお願いいたします。
 - 感染症の状況等により、再び臨時休館となる可能性もございますので、あらかじめご了承ください。
- 当館ホームページ等で最新の開館情報をご確認のうえ、ご予約・ご来館いただきますようお願いいたします。